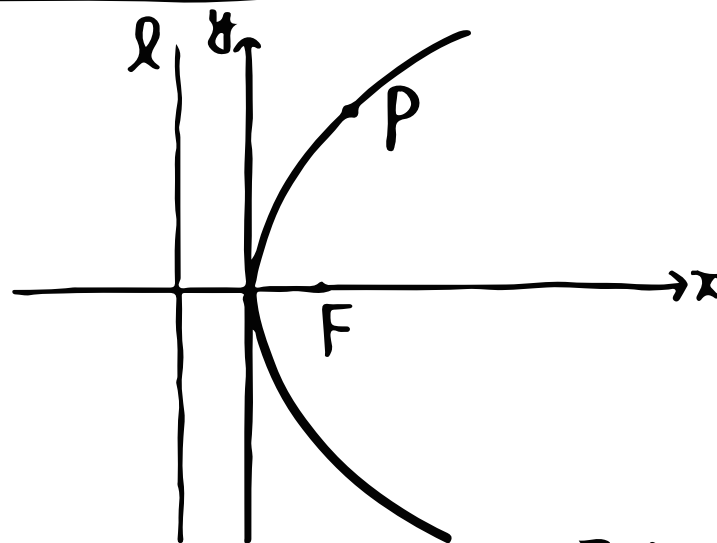


数Ⅲ(放物線①)

① 平面上で、定点 F と F を通らない定直線 l とから等距離にある点 P の軌跡を放物線といい、点 F を①、直線 l を②という。



①を $F(p, 0)$ 、②を $x = -p$ とする
放物線の方程式は③で、これを放物線の④形という。放物線において①を通り、②に垂直な直線を放物線の軸といい、軸と放物線との交点を放物線の頂点という。

①を $F(0, p)$ 、②を $y = -p$ とする
放物線の方程式は⑤である。